

ご招待状文例 〈ご媒酌人なし文例〉

A 本人用

謹啓 ○○の候 皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます
さてこのたび私たちは結婚式を挙げることになりました
つきましては 披露かたがた小宴を催したいと存じます
おいそがしい中誠に恐縮ではございますが
何卒ご出席くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

B 本人用

謹啓 ○○の候 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます
さてこのたび私たちは結婚式を挙げることになりました
皆様に見守られご指導いただきながら
新しい人生のスタートができれば幸いです
ご多用中 誠に恐縮ではございますが
ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

C 本人用

このたび私たちは結婚式を挙げることになりました
つきましては日頃お世話になっている皆様と
楽しいひとときを過ごせたら幸せに思います
心ばかりの披露パーティーですが
皆様にお会いできるのを楽しみにしております
ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

D 両親用

謹啓 ○○の候 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます
さてこのたび
○○ (新郎親の名前) ○男 (新郎続柄) ○○ (新郎名前)
○○ (新婦親の名前) ○女 (新婦続柄) ○○ (新婦名前)
の婚約が整いまして結婚式を挙げることになりました
つきましては 幾久しくご懇情をいただきたく
披露かたがた粗餐を差し上げたいと存じます
ご多用中 誠に恐縮ではございますが
ご光臨くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎親の氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦親の氏名)

E 両親用

謹啓 ○○の候 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます
さてこのたび
○○ (新郎親の名前) ○男 (新郎続柄) ○○ (新郎名前)
○○ (新婦親の名前) ○女 (新婦続柄) ○○ (新婦名前)
の婚約が整いまして結婚式を挙げることになりました
つきましては披露かたがた小宴を催したいと存じます
おいそがしい中 誠に恐縮ではございますが
何卒ご出席くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎親の氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦親の氏名)

F 人前挙式

謹啓 ○○の候 皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます
さてこのたび私たちは結婚式を挙げることになりました
ぜひ皆様と立会人となって見届けていただきたく
人前式で行いたいと存じます
また式後は感謝の気持ちをこめて
ささやかな披露パーティーを催したいと存じますので
何卒ご出席くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

G 会費制

謹啓 ○○の候 皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます
さてこのたび私たちは○○○(地名)の○○○○(会場名)において結婚式を挙げることになりました
つきましては結婚の報告をかねて
心ばかりの披露パーティーを催したいと存じます
おいそがしい中 誠に恐縮ですが
なごやかな宴にしたいと思っておりますので
ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます
なお勝手ながら会費制にさせていただきましたので
お心遣いはなさいませぬようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

H 披露宴のみ (発送日後に挙式)

謹啓 ○○の候 皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます
私たちは○○○(地名)の○○○○(会場名)において結婚式を挙げて参ります(※1)
つきましては日頃お世話になっております皆様方へ
披露をかねて小宴を催したく存じます
おいそがしい中 誠に恐縮ではございますが
ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

※1 挙げて参りました への変更可能

I 連名用 (本人)

謹啓 ○○の候 皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます
さてこのたび私たちは結婚式を挙げることになりました
つきましては 披露かたがた小宴を催したいと存じます
ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが
二人の新しい門出にお励ましをいただきたく
私どもからもよろしくお願い申し上げます

○ ○ ○ ○ (新郎親の氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦親の氏名)

J 連名用 (両親)

謹啓 ○○の候 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます
さてこのたび

○○ (新郎親の名前) ○男 (新郎続柄) ○○ (新郎名前)
○○ (新婦親の名前) ○女 (新婦続柄) ○○ (新婦名前)

の婚約が整いまして結婚式を挙げることになりました
つきましては 幾久しくご懇情賜りたく披露かたがた
小宴を催したく存じます
ご多用中 誠に恐縮ではございますが
何卒ご出席くださいますようお願い申し上げます

謹白

○ ○ ○ ○ (新郎親の氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦親の氏名)

新生活の門出にあたり皆様の祝福とはげましの
お言葉をいただければ幸いです
ぜひご出席くださいますようお願い申し上げます

○ ○ ○ ○ (新郎氏名)
○ ○ ○ ○ (新婦氏名)

時候の季語 (○○の候に入る言葉)

1月/初春の候	5月/新緑の候	9月/初秋の候
2月/向春の候	6月/初夏の候	10月/仲秋の候
3月/早春の候	7月/盛夏の候	11月/晩秋の候
4月/陽春の候	8月/晩夏の候	12月/初冬の候